



こどもクリニックニュース

NO. 107 平成20年11月1日発行

年末・年始までの休診の予定

12月28日(日曜日)～1月4日(日曜日)

今年はカレンダーの都合上、年末年始の休診が長くなってしまうと思います。この期間の急病時の診療は、加須市の小児科休日診療をご利用ください。

当院の当番日は、1月3日(土)です。

院長の予定 (2008年12月まで)

11月	12日	(水)	2才健診	保健センター
12月	24日	(水)	9ヶ月健診	保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

感染症の情報

10月末の時点では、ごくふつうの風邪以外には特別目立った感染症の流行はありません。埼玉県内では水痘や溶連菌感染症が若干の増加傾向のように見受けられます。当院を受診される方の中では発熱・嘔吐といった「胃腸炎」の症状の方が増えてきたような印象があります。ノロウイルスやロタウイルスによる胃腸炎は、この数年、年末に大流行を繰り返していますので、今後の動向に注意が必要です。

またこの時期になるとインフルエンザの流行が気になります。埼玉県内での流行はまだ確認されていませんが、全国的にはすでに一部の地域で流行が始まっているようです。

風邪をひいたりインフルエンザにかかったりして高い熱が出るが多くなる時期です。熱が出てつらい時に使うのは「熱さまし」ですね。お子様には肛門に挿入する座薬を良く処方しますが、ほかにもシロップや粉薬、錠剤もあります。ところでその「熱さまし」について、しばしば質問されます。それは・・・

熱さましの薬は「何度になったら」使うのですか？

というご質問です。私の答えは「特に決まりはありません。本人がつからそうなら使ってください」です。

(40度前後の)熱のために、死んだり、頭が悪くなるなんてことはありません。また、熱さましは病気の時の『発熱』を一時的に抑えるだけの薬であり、病気を治す薬ではありません。熱があっても本人が比較的元気で水分も充分飲んでいれば、熱は下げなくても構いません。元々の病気が良くなれば、自然に熱は出なくなります。

他の病院で熱さましを処方された方から聞いた印象では『38度5分』以上で使うように指示される先生が多いようです。でもそれには医学的な根拠はなく、薬の効能書にもそんなことは書いてありません。一般的に子供は大人よりも体温が高いので、むやみに使わないための目安として『38度5分』といわれることが多いのだと思います。でもそこで誤解が生じることがあります。どんな場合でも『38度5分を超えたらすぐに熱さましを使わなければならない』と考えてしまう方がいらっしゃるようです。

しかし、もともと体温には個人差があるし、熱に対する抵抗力にも個人差があります。私は、熱の高さよりも患者さん本人の状態をよく観察し、熱のために『とても辛そうだ』と感じたときに使ってほしいと考えています。体温が40度あっても割と機嫌が良ければ、薄着にして涼しくするだけでも過ごせるはずです。



インフルエンザワクチン・実施中です

インフルエンザは毎年、程度の違いはありますが必ず流行します。また流行する時期は、多くの場合は真冬の2月頃がピークですが、年によっては12月に大流行することもあります。昨年は11月下旬から流行が始まり年末に大流行しました。今年の流行のピークの時期や流行の規模を予測することはできませんが、流行することは確実だともおもわれます。インフルエンザワクチンの効果が出る（免疫が強くなる）までには2週間くらいかかると言われていますので、接種を予定している方はお早めに（遅くとも年内には）接種を完了されることをお勧めいたします。

予約の申し込みは受付窓口へどうぞ。電話でも予約可能です。

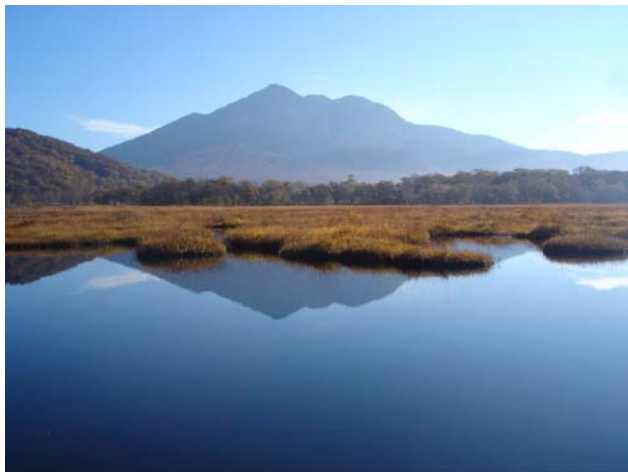
ワクチンの接種回数と接種間隔

中学生以上の方は1回の接種で十分だと言われています。それ以下の年齢の方は2回接種をおすすめします。既定の接種間隔は1～4週間ですが、3～4週間がベストだと言われています。体調などの都合により4週間を多少超えても構わないと思います。

Hi b ワクチンをお待ちの方へ

乳幼児の細菌性髄膜炎を起こす細菌の中で最も重要（多い）といわれている、ヘモフィルス・インフルエンザ菌b型（Hi b）に有効なワクチンが、12月頃に国内で発売される予定とのことです。ただし、まだ発売時の金額（これは実際の接種費用に直接関わります）も、どれくらいの量が供給されるのかも分かりません。詳しい情報が得られましたら出来るだけ早くお知らせいたします。もうしばらくお待ちください。

なお、MRワクチン2期・3期・4期の公費接種の期限は3月31日です。まだお済みでない方は、できるだけ早く接種されることをお勧めします。



11月の休日診療当番表

加須市内の小児科医が輪番で、3月末までの休日の午前中に「小児科休日診療」を行います。11月の当番表は下記のとおりですが、諸事情により担当が急に変わることもありますのでご利用の際は電話などでご確認の上で受診してください。

また診療の対象は、住所に関係なく中学生までのお子様です。ご家族（親子）で受診を希望される時は、あらかじめ電話などでご相談ください。

平成20年11月

日にち	曜日	当番医
2日	(日)	中田病院
3日	(月)	福島小児科医院
9日	(日)	ともながこどもC
16日	(日)	つのだ小児科医院
23日	(日)	加藤こどもC
24日	(月)	中田病院
30日	(日)	中田病院

医療機関名	住所	TEL
中田病院	元町6-8	61-3122
加藤こどもC	大門町6-34	61-0304
福島小児科医院	久下1-10-3	65-2215
つのだ小児科医院	上三俣1132	61-2220
ともながこどもC	下高柳1633-1	66-4150

診療（受付）時間 9:00～12:00

こどもクリニックニュースの無料郵送サービスをしています！

郵送をご希望の方は、受付けでお申し込み下さい
当院のホームページ <http://www.tomonaga-kc.com>

携帯用ホームページ

携帯電話用に、簡易版のホームページを開設しました。休診の予定や感染症の情報（週報）がご覧いただけます。また「院長のブログ」にもリンクしています。

<http://www.tomonaga-kc.com/mobile.html> 又は下記のQRコードをご利用ください。

